

日本乳酸菌学会
2023 年度学生・若手研究者学術集会発表参加費・旅費助成
応募要領

助成の目的

日本乳酸菌学会では、これまで多くの乳酸菌に関する研究発表がなされてきました。しかし、近年はその機能や産業利用に関する発表が多くを占め、基礎となる分類および培養についての発表は少なくなっています。そこで本助成では、乳酸菌・腸内細菌分野の若手分類研究者育成のために、日本乳酸菌学会および関連学会の学術集会において、乳酸菌・腸内細菌の分類、培養、およびそれに類する研究成果を発表する際の参加費と旅費(宿泊費、交通費)を補助するものとします。

本助成事業は、公益財団法人発酵研究所の2022年度学会・研究部会助成の資金を基に実施されます。

応募要件(次の1.～6.を全て満たすこと)

1. 次の(ア)～(ウ)のいずれかを満たす者。
 - (ア) 大学院、大学および高等専門学校の学生(日本乳酸菌学会の正会員の指導教員から推薦を得られる者)
 - (イ) 国公立機関ならびに独立行政法人に所属する日本乳酸菌学会正会員の若手研究者(2023年4月1日時点で34歳以下)
 - (ウ) 民間企業の研究開発部門に所属する日本乳酸菌学会正会員の若手研究者(2023年4月1日時点で34歳以下)
2. 発表する学術集会が2023年4月～2023年12月に開催されること。国際学会、国内学会の別は問わない。
3. 発表内容が「乳酸菌・腸内細菌の分類、培養およびそれに類する研究成果」であること。
4. 発表した学術集会の終了後、直ちに参加証と参加費・旅費(宿泊費、交通費)の領収書を提出すること。領収書を直ちに提出できない場合は、まずはコピーを提出すること。
5. 対象となる学術集会が開催された2ヶ月後までに報告書を作成し、提出すること。
6. 学術集会参加後に日本乳酸菌学会誌に参加報告を執筆することを了承する者。

助成金額

- 1件につき30万円以内(実費助成)。
- 実際の参加費と旅費(宿泊費、交通費)の合計が30万円を超えても、助成の上限は30万円とする。
 - 日本乳酸菌学会の大会、秋期セミナー、もしくは泊まり込みセミナーでの発表の場合、参加費は助成しない(旅費のみ助成対象)。
 - 対象の学術集会がオンライン開催の場合は、参加費のみ助成する。

- 懇親会費等の飲食代は助成しない。宿泊費に食事代を含まないこと。ただし、宿泊費に食事代が含まれていて区分けが困難な場合は、食事代を含まないプランと同額以下であれば全額助成する。
- バック旅行の場合、通常に計算した交通費と宿泊費を合わせた金額と同額以下であれば助成対象とする。
- 以下の場合は助成金を支給しない。支給済みの場合は返還対象とする。
 - a) 対象の学術集会が開催されなかった場合。
 - b) 対象の研究発表がなされなかった場合(発表タイトル・発表者の大幅な変更含む)。
 - c) 申請額と領収書の金額が大幅に異なる場合。

応募方法

本助成では、対象学術集会への参加費・旅費(宿泊費、交通費)を実費支給する。まず、学術集会への参加・発表登録、および交通手段・宿泊施設の予約を行う。これにより、参加費と旅費(宿泊費、交通費)を確定させる。次に、日本乳酸菌学会ホームページ(<http://www.jslab.jp/>)から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記宛にメール添付で提出する*。申請書は3ページとし、pdf形式で保存して送付すること。また、提出の際は、学術集会に発表登録したことが分かる資料、および発表予定内容が記載された資料を合わせて添付する。資料には、発表タイトル、発表者名、要旨全文が記載されていること。

*HPが更新されていない場合は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。必要な書類を送付致します。

募集期間

2023年4月1日以降随時(助成の総額が予定額に達し次第終了)

選考方法

提出された申請書に基づき、日本乳酸菌学会内の「乳酸菌・腸内細菌分類・培養専門委員会」の委員で審査・選考のうえ、理事会で決定する。選考は都度行い、結果は決まり次第、申請者と推薦者宛にメールで通知する。

助成金の贈呈

参加費と旅費(宿泊費、交通費)の領収書に基づいた金額を助成する。すなわち、清算払いとする。よって、出張時は立替払い等の措置を講じること。助成金の振り込みは原則として所属機関に対して行う(所属機関が対応していない場合は問い合わせ先まで連絡してください)。振り込みの詳しい時期および方法については採択者に追って連絡する。なお、間接経費(オーバーヘッド)は助成の対象外とする。

報告書の提出

学術集会での発表後、直ちに学術集会への参加証と参加費・旅費(宿泊費、交通費)の領収書を提

出する。領収書を直ちに提出できない場合は、まずコピーを提出する。また、学術集会開催後 2 ヶ月以内に所定の様式にて報告書を提出する。助成報告書の様式は、採用決定後に担当者から助成対象者にメールにて送付します。報告書のうち、参加報告の部分については、日本乳酸菌学会誌に掲載されます。

個人情報の取り扱い

本助成に関連して取得する個人情報は、日本乳酸菌学会内の「乳酸菌・腸内細菌分類・培養専門委員会」にて管理し、今回の選考・助成に目的を限定して使用します。ただし、本助成の受領が決定した対象者は、日本乳酸菌学会誌等でその所属・氏名等を公表します。

申請書提出先、問い合わせ先

日本乳酸菌学会 乳酸菌・腸内細菌分類・培養専門委員会

参加費・旅費助成担当 荒川 健佑(岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域)

中山 二郎(九州大学大学院 農学研究院)

E-mail: karakawa@okayama-u.ac.jp; nakayama@agr.kyushu-u.ac.jp;